

# 中浜地域と区長との意見交換会

## 申出内容と回答⑦

申出内容	回答
<p>城東区の各種団体は数年前から自主運営になり、備品の管理も各団体で行っている。場所をとる備品もあり、区役所や区民センターの一角にでも収納できれば助かるという話を聞いた。各団体の意見を聞いて収納できたりしないか？</p>	<p>区役所での備品等の保管については、区役所の所有の備品に限られており、各種団体の所有物について保管することは不可能です。ただ、区が主催する事業や、協働で実施する事業に使用するためにその事業の直前にお預かりすることは可能です。</p>
<p>昨年、毎月21日を「災害に備える日」を制定されたが、周知ができているのか？ 地域ごとで、何か取り組みでもされているのか？</p>	<p>災害に備える日の区民への浸透を図るため、下記の広報強化を実施しています。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>①周知ポスターを作成し市広報板へ掲出</li><li>②青パト広報の強化（回数の増加）</li><li>③チラシ作成し全小中学生へ配布</li><li>④備える日のロゴを作成し区広報誌のトップページ毎月掲載</li><li>⑤周知DVDの作成</li></ol>
<p>1人暮らし高齢者等の見守り隊活動、組織化に対して地域への区の援助、関わり方について、孤独死を招かない見守り活動実施を検討してほしい。</p>	<p>地域福祉支援員、民生委員、社協の見守り相談室、包括支援センター、区、地域住民等のネットワークの中で、見守りを進めています。もし、見守り対象の方で、いつもと違う異変に気づかれたり、耳にされたりした場合には、区保健福祉センターや<b>社会福祉協議会</b>の見守り相談室、包括支援センター等関係機関にご相談ください。</p>



# 中浜地域と区長との意見交換会

## 申出内容と回答⑧

《令和4年度1回目》

申出内容	回答
<p>3月より始まったコミュニティ回収・ペットボトル回収の業者が不慣れなのか回収残しがあると聞いた。<b>連合協会?</b>が複雑で隣接の家で異なるところもある。地域の財産になるわけで、しっかりと境界を確認して回収してほしい。</p>	<p>環境局城北環境事業センターに確認したところ、コミュニティ回収、ペットボトル回収については、事業開始前に環境事業センターと民間業者の間で、地図等を活用して収集場所、収集ルートについて十分な打ち合わせ、引継ぎを行っております。</p> <p>地元より収集漏れがあるとの指摘に対しては、環境局からもその旨を業者に伝え、適正な収集を行うよう周知してまいります。</p> <p>なお、特に収集漏れが多い場所があれば、直接、業者に伝えていただければと存じます。</p> <p>との回答を得ました。</p>
<p><b>地域活動協議会</b>補助金が、町会加入世帯数ではなく総世帯数の比率で按分されているのはなぜか。</p> <p>町会に入って町会費を払っている者とそうでない者が同等になるという見方もできる。</p>	<p><b>地域活動協議会</b>補助金については、全市的に統一した制度設計となっていることから、対応の確約はできませんが、今回のご意見を受け、町会加入率が低下している状況に鑑み、</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・町会非加入の住民を含めて、<b>地域活動協議会</b>の運営を実質的に町会が担っていることから、町会加入率の高い地域に相応のインセンティブが働く制度にできないか</li><li>・そうでなければ、活動費の25%相当は自主財源で町会費などから支出しているの、100%補助としてほしい旨、市民局に伝達しました。</li></ul>



# 中浜地域と区長との意見交換会

## 申出内容と回答⑨

申出内容	回答
<p>個別避難計画の情報源は、見守り強化事業の要支援者名簿と災害時の避難行動支援者名簿として提供されるが、個人情報保護の観点で、見守りと防災で認識を共有できていないのではないか。十分な情報管理のもとに進めていくべきではないか。</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・7月19日 民生委員<b>児童委員</b>協議会理事会において、見守りと個別避難計画との相違点等について説明し、自主防災組織との連携を依頼しました。</li><li>・7月26日の<b>地域活動協議会</b>連絡会で、避難行動要支援者名簿等の個人情報の管理等についてのアンケートを実施し、取り組み推進にやむを得ない場合を除き原則コピー禁止の方向性を提示しました。</li></ul>
<p>大阪公立大学の防災専門家と地域の防災組織との橋渡しに行政として力を入れるとのことだが、足並みを揃えることが重要である。具体的な方策はあるのか。</p>	<p>地域と大学が連携して防災の取り組み等が進むよう、その枠組みとなる連携協定について、大学側と調整中です。並行して相互の信頼関係のもと、大学側の防災プログラムの地域での実施について、<b>社会福祉協議会</b>を通じて地域や大学と調整しながら進めています。</p>
<p>公立大学の避難所提供について。一時避難場所ではなく、建物を避難所にできないか。</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・大学関係者に対して、建物を避難所にできないかとの地域の意向と市・区の要望を伝えました。</li><li>・現在のところ、一時避難場所は検討しているが それ以外の避難所については不透明とのことでした。</li></ul>
<p>小学校の太陽光パネルについて、災害時の電源の取り方などを知るために、一回でもよいので、訓練で使えないか。</p>	<p>教育委員会からは、実際に通電を行うなどの訓練はできないと聞いていますが、通電直前までのシミュレーション訓練を行うことは可能かと思っておりますので、学校と調整いただきますようお願いいたします。</p>



# 中浜地域と区長との意見交換会

## 申出内容と回答⑩

申出内容	回答
<p>公園整備・交番移設について、定期的に進捗状況を確認したい。できるだけ前倒しでお願いしたい。</p>	<p>公園整備について、建設局鶴見緑地公園事務所に確認したところ、</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・公園のリフレッシュ工事は、令和4年度は蒲生公園を予定しています。</li><li>・児童の手洗い等の水道は、令和4年度設置に向けて引き続き調整中です。</li></ul> <p>との回答を得ました。</p> <p>交番移設について、城東警察署に確認したところ、設計・工事で各々1年単位の期間が必要ですが、現時点で予算がついていないため、少なくとも、今後1～2年は移転はできません。引き続き予算の確保に努めます。進展があれば、地域にもお伝えします。</p> <p>との回答を得ました。</p>
<p>区役所とまちづくりセンターとで、言っていることが食い違うことがある。質問には答えてくれるが、確定的な情報なのがわかりにくい。区役所の情報を根拠にして答えてほしい。最近、こちらの求めることに対して、答えにズレが出てきているのではないかと感じている。</p>	<p>区役所とまちづくりセンターとの定例ミーティングでご意見を伝達しました。</p>

